

令和7年度第4回別府市人権教育学級

- 1 日 時 令和7年9月11日（木曜日） 14時～15時50分
- 2 場 所 別府市社会福社会館 多目的大広間
- 3 テー マ 「障がい者の人権」
- 4 演 題 「だれにでも優しい共生社会づくり～障がい者の人権について～」
- 5 講 師 オムロン太陽株式会社ダイバーシティ&インクルージョン推進グループ
グループ長 江口 恵美 氏

【講師プロフィール】

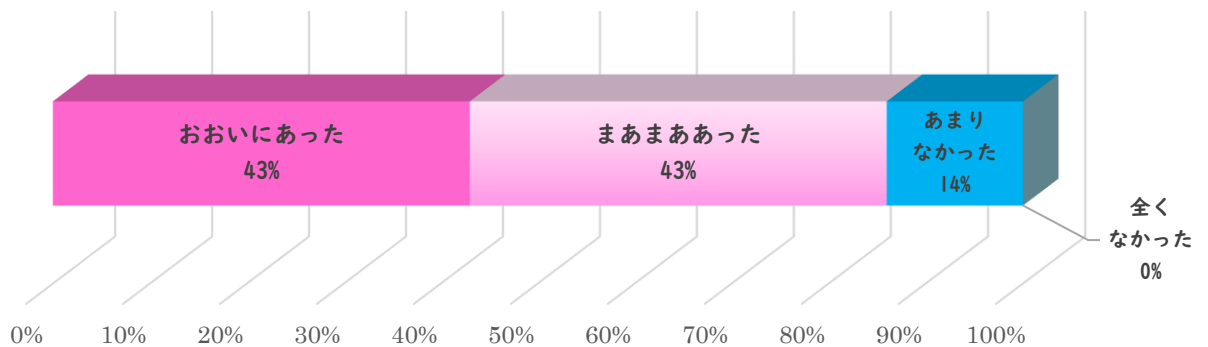
- ・オムロン太陽に入社し、以前は品質技術グループにおいて、品質マネジメントシステムシステムの構築、認証取得に携わってきた。
- ・人事を担当し障がいのある社員の方へのサポート、または採用に携わってきた。
- ・現在は、ダイバーシティ&インクルージョン推進グループグループ長として、引き続き障がいのある社員へのサポートや採用に加え、工場案内見学、出前授業、講演活動、ホームページやSNSなどの広報業務などに従事している。

6 講演内容

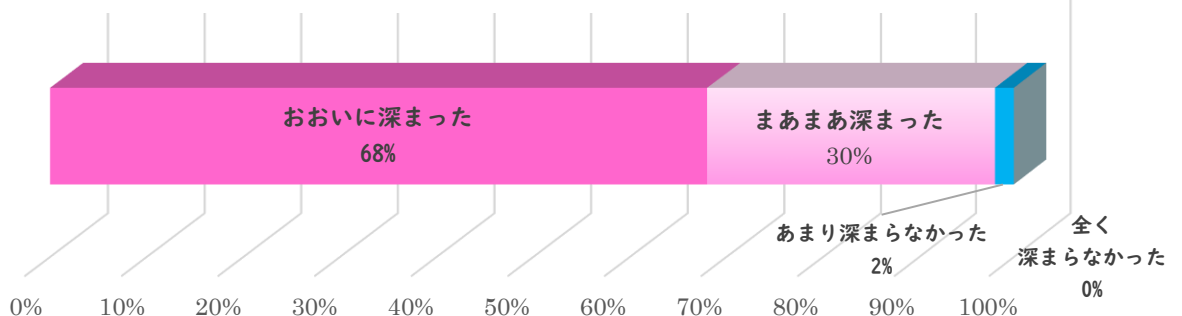
- ・会社紹介
（会社概要・理念、障がい者雇用の意義・エ夫、ダイバーシティ&インクルージョンの推進）
- ・出前授業の実際
- ・まとめ（だれにでも優しい社会づくりへの繋がり）

7 参加者意識調査

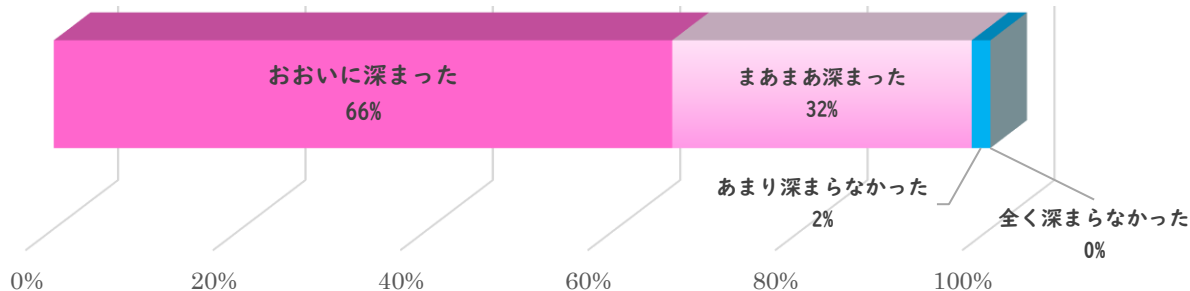
（1）今回の講座に参加する以前に、人権問題について、どのくらい関心がありましたか。



（2）今回の講座に参加して、人権問題について、関心が深まりましたか。



(3) 今回の講座に参加して、障がい者の人権問題について、理解が深まりましたか。



8 学習会の様子



〈はじめの会の様子〉



〈講師 江口恵美氏〉



〈講演の様子〉

9 参加者の感想

- 別府市内に住んでいて、オムロン太陽があることは知っていても、具体的な活動については知らなかったもので、会社の活動を知る良い機会となりました。こどもを連れてオムロン太陽の工場見学に行ってみたいと思いました。障がい者の方と健常者の方が分け隔てなく自然に接することができる環境がもっと増えるといいなと思いました。江口先生、ありがとうございました。
- オムロンの創業者の立石さんと一緒に会社を作った中村先生の「保護より機会を」の言葉に感銘を受けました。別府の太陽の家の存在は知っていましたが、こんなに素晴らしい会社であることは初めて知りました。こどもたちに、出前授業を受けてもらいたかったなと思いました。講師の先生の穏やかな話し方と分かりやすい説明で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。「思いやりと支え合いのあふれる共生社会づくり」に取り組んでいきたいと思いました。今日はありがとうございました。
- こどもには、障がいのある方への理解や接する機会を設けることはとても大切だと思いました。偏見を持っているのは大人だと思う。こどもたちの正しい理解は大人の責任だと思う。是非こどもの学校でも出前授業をしてほしいです。
- 正直に言うと、今まで障がい者の人権については無知でした。オムロン太陽さんがこのような取組をされていることも知りませんでした。障がい者の方でも働きやすい工夫をされている会社が本当に素晴らしいと感じました。こどもたちにもこのような取組を知ってほしいと思いました。
- 以前から太陽の家には興味があり、いろんな良い評判は聴いていた。今日お話をお聴きし、びっくりした部分もありました。江口先生がおっしゃっていた健常者と障がい者が一緒に働く上での注意点等、自分の仕事にも活かせるところがあり、今日は本当に研修を受けて良かった。ありがとうございました。